



## いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

茨城県生活協同組合連合会は、少子高齢化の中で多様化する課題を抱えて混迷する社会において、「国籍」「性別」「障害者」「高齢者」などさまざまな特性やバックグラウンドを持つ人達が、働きやすい環境をつくり活躍の場を広げることは、多様な人材と価値観を認め合う組織風土を醸成し、豊かな地域社会づくりに結びつくと考えます。

「多様な人たちが一緒に働くことが、社会と組織を活性化する」ことの実現に向けて、会員生協と共に差別やハラスメントをなくし、地域社会の人たちとの関りや対話を通して、多様性を受容できる社会づくりをすすめてまいります。

令和3年9月15日

茨城県生活協同組合連合会

会長理事 鶴長 義二